

第36回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日時：2021年5月10日（月）15：00～17：30

場所：オンライン開催

1. 処理・処分方策とその安全性に関する技術的見通しのための具体的目標の達成状況について（「廃棄体化前までの保管管理に係る課題と対策の明確化」及び「研究開発成果の統合」）

処理・処分方策とその安全性に関する技術的な見通し（「廃棄体化前までの保管管理に係る課題と対策の明確化」及び「研究開発成果の統合」）について、NDF事務局から説明を行った。専門委員からの主な意見は以下のとおり。

炉内から取り出した後に、表面線量率から発熱、放射エネルギー、核物質質量及び水素発生速度を最初から推定することは困難であるので、推定が可能となるまで分析データを蓄積する必要がある。そのため、最初の段階ではこの工程が大きなボトルネックとなる可能性がある。

乾燥処理の効率、健全性及び設備の安全性の確保等の合理的なバランスが重要になると思われるので、研究開発をすべき点を整理して検討を進めて欲しい。

廃棄物の発生から処分に至るフローの中で、廃棄物の性状を把握して早急に対策して安全な保管・管理が必要な廃棄物と処理・処分を見越して廃棄体化を検討する段階にある廃棄物等があり、廃棄物ストリームごとの進捗状況を整理し、早急に進めなければならない研究開発や課題を上手く整理して欲しい。

2. その他

次回廃棄物対策専門委員会について。

以上